

5 月度理事会議事録（2024 年 5 月 14 日（火）開催）

1. 会長報告（4 月 9 日（火）～5 月 13 日（月）出席案件）
 - 4 月 9 日（火）日本人会・理事会 於：本館
 - 4 月 9 日（火）相鉄ホテル オープニングセレモニー
 - 4 月 11 日（木）SECOM 江頭様 ご帰任の挨拶 於：本館
 - 4 月 11 日（木）タイ味の素 坂倉社長・服部理事 ご挨拶 於：本館
 - 4 月 11 日（木）JCC70 周年行事打合わせ① 於：JCC
 - 4 月 12 日（金）ワットアルン CLC 卒業式（代理出席：熊本理事）
 - 4 月 25 日（木）日本人会・定期総会 於：Holiday Inn Bangkok Sukhumvit
 - 4 月 26 日（金）JCC・定期総会 於：Intercontinental Bangkok
 - 4 月 28 日（日）AFC フットサルアジアカップ決勝 於：Bangkok Arena
 - 5 月 10 日（金）日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館
 - 5 月 13 日（月）JCC70 周年行事打合わせ② 於：JCC

2. 新任理事・承認

- ・油井 宏一郎 氏（Sumitomo Mitsui Banking Corporation）
→異議なく承認された

3. 退任理事挨拶、新任オブザーバー挨拶、退職職員・新職員挨拶

- ・富永 康行 理事（Hakuhodo International (Thailand) Co., Ltd.）
→退任のご挨拶を頂いた

- ・長縄 光和 オブザーバー
- ・江草 嘉和 オブザーバー
- オブザーバー就任のご挨拶を頂いた

- ・高畑 貴子 事務局次長（別館責任者）
→退職の挨拶を行った

- ・小川 麻微 事務局次長後任（5 月 10 日より着任）
→挨拶を行った

4. 一般報告（事務局）

- （1）4 月度個人会員動向
入会者 237 名 退会者 294 名 現会員数 4,595 名（内、準会員 30 名 会友会員 201 名）
（前年同月 4,539 名・前年同月比 101.2%）

- （2）4 月度賛助会員
〈入会 1 社〉
Thai Jintan Co., Ltd.（健康食品の輸出入及び代理店販売）

- 〈退会 2 社〉
 - ・Mitsiam International, Limited.

・ Thai Nisshin Seifun Co., Ltd.

現会員数 502 社（前年同月 515 社・前年同月比 97.4%）

（3）会員優待店

【新規店舗】

- ・ VelaBhirom restaurant
- ・ Centara Grand at CentralWorld

【更新】

- ・ Aderans
- ・ 名代とんかつ京都三条かつくら サイアム高島屋店

現在の有効店数 91 店舗

（4）4 月度会館来訪者数

本館：延数 128 名（実数 87 名）

別館：延数 1,326 名（実数 477 名）

合計：延数 1,454 名（実数 564 名）

（前年同月 延数 1,502 名（実数 536 名）前年同月比 96.8%（105.0%））

（5）会館貸出サービス

・ 4～6 月の法人利用を紹介した。説明会や販売会等での利用の為本館・別館ともご予約いただいている。

（6）4 月度寄贈報告

- ・ 現金寄付

【会館クラブ基金】

1 名様より 97,717.50B ご寄付いただいた。

【商品寄付】

1 名様よりチャリティーバザーへの商品提供としてアクセサリー 3 点ご寄付いただいた。

- ・ 本の寄贈

松村秀敏様、外小貴子様より、合計 9 冊寄贈頂いた。

（7）4 月度会計報告

・ 4 月度収入は、374 万バーツ（前年同月 307 万バーツ 前年同月比 121.8%）

・ 4 月度支出は、173 万バーツ（前年同月 175 万バーツ 前年同月比 99.1%）

・ 収支は、201 万バーツ（前年同月 132 万バーツ 差額 68 万バーツ）

（8）その他報告

- ・ 5 月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

5. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：White Canvas Thailand 2024

- ・開催日：2024年6月1日（土）～2025年3月31日（月）
於：PaletteArtspace/表彰式 BACC (Bangkok Art Culture Centre)
 - ・主催：PaletteArtspace
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：複数の言語と文化で子育てをする保護者のためのセミナー

- ・開催日：2024年6月15日（土） 於：国際交流基金バンコク日本文化センター多目的教室
 - ・主催：国際交流基金バンコク日本文化センター
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：音の和 music タイ国コンサートツアー2024

- ・開催日：2024年6月19日（水）・21日（金）・23日（日）
於：Sahai Place/沖縄レストラン金城
 - ・主催：サロン・オ・デュ・タン
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

対象事業名：サマースクール 2024

- ・開催日：2024年7月1日（月）～8月9日（金）
於：コミュニティ英会話の教室及びバンコク郊外の施設
 - ・主催：コミュニティ英会話
 - ・要請事項：ロゴ使用、広報協力
- 異議なく承認された。

6. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

（1）運動部（河村理事）

- ・第47回ソフトボール大会について報告した。今年は6月23日（日）～9月8日（日）までの期間にて開催し、21チーム参加予定である。大会の開催に伴い、5月8日（水）に準備委員会議、5月21日（火）に監督会議を実施した。

（2）厚生部（安江理事）

- ・4月の出産準備教室&すくすく会は、マタニティヨガ、ミュージックタイム、うさぎの部屋等、6イベントを開催。マタニティヨガは、10名にご参加いただき、後半には交流会も行われ、助産師さんにも加わっていただき、妊娠中の座り方やお産の注意点などもお話していただいた。

（3）文化部（澤田理事）

- ・4月の活動について報告した。4月26日（金）にタイを知る会による『バンディツ氏のお話会 ～ラーマキエン～』を開催した。
- ・5月の活動予定について報告した。5月14日、21日、28日（火）にフラダンス同好会によるフラダンス体験会、5月31日（金）にゴスペルクワイヤーPhriksによるゴスペル体験会・すくすく会コラボ企画を開催予定である。

(4) 企画推進部 (奥森理事)

・5月と6月の別館定期レッスン(毎週木曜開催)について報告した。5月のリズムフィットネスと大人向け英会話クラス・初級は、それぞれ満員にて実施中である。6月はHIITトレーニング、タイ舞踊基礎クラス、タイ語基礎クラス(オンラインクラスは7月実施)をそれぞれ4回コースにて実施する。

(5) 会報・広報部 (富永理事)

・ワム、パノラ、タイ自由ランドの無料情報誌3誌に掲載する広告を紹介した。
・4月のホームページアクセス状況は、訪問数8,490、閲覧数22,015で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数127.8%、閲覧数118.8%、前月比は、訪問数113.9%、閲覧数119.3%であった。タイからの訪問数は66.8%、日本からは25.0%。前月と比較し、タイからは14.1%、日本からは6.0%増加している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、愛知、北海道の順に訪問があった。
・LINEは8回の配信、登録者は前月より93名増加し、7,781名。(有効者数4,133名)
・Facebookは33回の投稿、登録者は前月より2名減少し、3,491名。
・Instagramは33回の投稿、登録者は前月より28名増加し、1,818名。
・X(旧Twitter)は12回投稿し、フォロワーは前月より7名増加し、1,330名となっている。

(6) 事業部 (日高(日高洋行)理事)

・第24代日本人納骨堂管理僧(堂守)として、内野賢優(賢一)師に決定した。内野師、馬場師(第19代堂守・高野山国際局職員)が4月28日(日)~5月6日(月)まで来タイし、内野師の出家日・出家に関わる諸手続・納骨堂の引継ぎ業務を行った。内野師の出家日は、6月19日(水)。なお、石井理事の一時帰国に合わせ、5月17日(金)に内野師の受け入れについて高野山国際局との打合わせを予定している。打合わせには、村上事務局長にも同行するよう指示している。
・6月22日(土)にワットリアップ育英資金伝達式を参列する。日本人会チャリティー基金では、2001年より、「ワットリアップ育英基金」に寄付支援(奨学金)を継続的に行っている。この基金は日本人納骨堂のあるワットリアップの前住職が逝去(1992年)された際に、住職の遺志を継ぎ設立(1994年)された基金である。昨年度は、バンコク3校、スパンブリ3校、計6校から選ばれた120名の学生に奨学金を贈呈した。日本人会チャリティー基金としても、昨年度と同額の50,000Bの支援をすることが決定している。

(7) 青少年部 (日高(日高洋行)理事)

・4月の活動について報告した。4月27日(土)のレッツアジア20周年記念&FSBオープニングパーティーに(日高青少年部長)出席した。また、4月29日(月)に青少年サークル部長会を実施し、2024年度の各サークルの部長および副部長13名が集まり、今年度の活動予定、現在の活動報告などが行われた。

(8) 食堂運営委員会 (石井理事)

・4月の食堂運営状況について報告した。

(9) 学校代表 (藤原校長)

・4月18日(木)に始業式、20日(土)に入学式を開催し、全校2,171名でスタートした。
・来週より授業参観・学級懇談会が始まる。

(10) JICA代表 (鈴木所長)

・5月23日（木）に協力隊員が来タイ予定。合計30名になる。5月23日（木）に来タイする協力隊の中には元甲子園球児の野球隊員もいる。何か日本人会と共同でできることがないか考えていきたい。

・今年は日本がODAを開始してから70年の節目になる。日本人社会の中でどのようにODAを行ってきたのかなど共有する機会があればと思うので、企画推進部にて相談したいと思う。

（11）国際交流基金代表（栗山所長）

・国際交流基金では今後も様々なイベントを開催していくので、日本人会にも引き続き協力いただきたく、後援名義申請を行っていく。

（12）教育部（事務局）

・2024年度第1回英検について、4月30日（火）に別館にて検定料の支払い受付を実施した。受験者数は、2級76名、準2級82名、3級67名、4級40名、5級30名（4級5級はコミュニティ英会話主催）合計295名となった。一次試験について4級・5級は、6月1日（土）、2級・準2級・3級は6月2日（日）に開催する。

・5月23日（木）に日本人会別館にて「はじめての英検」講座を開講する。講師はコミュニティ英会話の枝雄二氏。

（13）婦人部（事務局）

・4月30日（火）の定例会にて5月～7月のイベントの打合せを行った。

・5月28日（火）に日本人会別館にて『講話：タイ三王朝年代記 ～大きく揺れるタイ国変転の時代三王朝六人の王様の物語～』を開催する。講師は人類学者の前田精士氏。

（14）事務局報告

・ソサイチ（7人制サッカー）大会について中止となったことを報告した。4月10日（水）時点で参加見込みが3チーム（正式な申し込みは0）であった。運営委託先より、参加を見送ったチームや、人数が集まらずメンバー募集中のチームがあり、参加チームが確定できない状況であるという報告を受けたため、島田会長とも相談した結果、最低限想定していたチーム数（6チーム）に達することも困難であると判断し、大会を中止にすることとした。

・4月19日（金）にバンコク日本人学校にて新規着任された先生方61名に入会説明会を実施し、31世帯（40名）の方にご入会いただいた。

7. 4月度理事会議事録及び臨時理事会（4月25日）議事録承認

→異議なく承認された

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、日高（丸紅）、佐藤、室賀各副会長、米増、小田原、石橋、日高（日高洋行）、神原、奥森、熊本、大内、澤田、安江、河村、田中、土田、服部、富永、垣内、大久保、石井各理事、井原監事、成瀧在タイ日本国大使館領事部長、藤原バンコク日本人学校校長、鈴木 JICA 所長、栗山国際交流基金所長、森下 JETRO 代表、海津報道代表、猪股氏、長縄氏、江草氏、井上氏、事務局（村上・高畑・小川・松田）